

清友

No.182

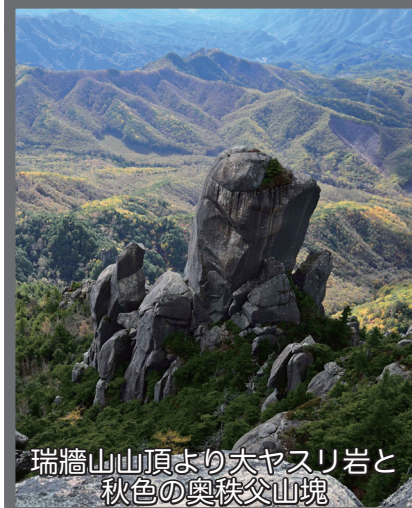
2024年10月

(2024年10月4日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



瑞牆山山頂より大ヤスリ岩と
秋色の奥秩父山塊



裏金政治NOアピール

9月19日、日比谷野外音楽堂で総がかり19日行動が行われ、3千人近い人が集まりました。主催者あいさつで染裕之共同代表は、軍拡を進める自民党内閣を厳しく批判し、「明日の政治は私たちの手で変えよう」と呼びかけました。

戦争NO! 裏金・金権政治に鉄槌を!
自民党政治を終わらせよう!

『再審法集会』からの引続きだった関係で短い集会でしたが、銀座デモで「戦争法廃止!」「裏金政治を終わらせよう!」などをアピールしました。

石破「敵前逃亡」内閣



10月1日、「自民党が最大の危機に陥らない限りありえない」と言われた石破茂内閣が発足しました。結果的には、「疑似政権交代」といえます。

石破茂は「正論をはく」と言われ、安倍流の自己都合解散を「解散権の濫用」と批判してきましたが、首相になるやいなや、「衆院選は国会論議を経てから」との主張をかなぐり捨て、新政権発足後では最短の解散に踏み切りました。まさに、「言行不一致」「敵前逃亡解散内閣」です。

失われた30年は自民党のツケ

そもそも、日本が凋落した

野党候補の必勝を!

「失われた30年」は、岩盤支持層に便宜を図る自民党政治がもたらしました。大盤振る舞いした補助金はイノベーションを生み出すことなく、砂に水を打つが如く消え去り、膨大な債務超過が残されました。

総選挙は、10月15日告示、10月27日投開票の見通しです。

退職者会の国政選挙方針は、東京清掃の推薦候補を応援することになっていますが、野党の立候補者も確定しておらず、東京清掃の推薦候補も定まっています。(※東京清掃の推薦候補をお知りになりたい方は、10日以降、会事務局へ問い合わせください。)

今総選挙最大の課題は、

①裏金議員を退場させること、
②今度こそ、自民党政治を終わらせることです。

会員の皆さまには、ご自身の選挙区で野党候補を勝たせることと、お知り合いの方々に「野党候補への投票」を呼びかけていただきたいと思えます。特に裏金議員に鉄槌を! 自民党政治を終わらせる千載一隅のチャンスです。



蔵の街



大正浪漫通り



時の鐘

川越に行ったことがある方は多いと思います。蔵造りの街や大正浪漫通りなどの街並み、喜多院、中院や寺町通り、

見どころ満載小江戸川越

外国人旅行者にも大人気の街の秘密を探ってみましょう。

11・15

日帰りツアー

小江戸川越蔵の街散策と温泉

今年の親睦旅行は、「小江戸川越蔵の街散策と温泉でほっこり」。

川越氷川神社、川越城本丸御殿などの歴史的建造物や庭園をはじめ、歴史を感じる見どころが満載、主な名所を見学するだけでも、一日では回り切れないでしょう。

また、名品や土産物もふんだん、小江戸蔵里（本川越駅そば）や菓子屋横丁、街の随所で買い物も楽しめます。

「自由散策」OKです

そんな川越を『蔵の街』中心にめぐり、地元にも古くからある温泉ホテル『遊湯ランド川越へホテル三光』で温泉

& 宴会を行います。散策は、一応、

「蔵の街めぐり」で設定していますが、「基本自由」です。

決めごととは二つ、

① 11時20分に『時の鐘』の前に集ま

ること（記念写真）、

② 12時に『ホテル

日帰りツアー案内

● 日時 11月15日（金）

● 集合 10時

* 西武新宿線『本川越』駅東口前

● コース

① 蔵の街散策（各自自由散策可）

11時20分『時の鐘』前集合

② 引続き蔵の街など散策

12時『遊湯ランド川越

〈ホテル三光〉集合

③ 温泉でほっこり

④ ホテルで宴会

● 会費 3,000円

温泉三昧も可能です！

散策の後は温泉でほっこり。温泉付き宴会パックです。で、打上げ後に各自で「温泉三昧」も可能です。しかも無料という特典付きです。参加、お待ちしております。

三光』に集まることです。

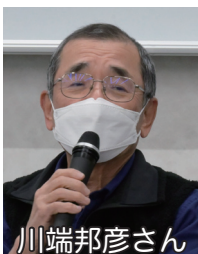
喜多院、中院、川越城など設定コース以外の名所見学や、何度も川越を訪れていて新しい発見をしたい方は、自由散策をお勧めします。

秋の学習交流会

12月2日（月）

「秋の学習会」は、都合により12月2日（月）に延期しました。

テーマは「社会保障制度見直しの動向と課題」、講師は自治退事務局長川端邦彦さんで変更はありません。是非参加ください。



川端邦彦さん

10月18日（金）

深川の「歴史と文化」探訪

先月ご案内したように、『秋のフィールドワーク』は、「深川探訪」。江戸・東京の歴史と文化にふれる半日散歩。



■ 9時半 清澄白河駅集合

■ 深川江戸資料館～清澄庭園～芭蕉記念館～ランチ

第2回会 幹事会

上部団体行動費の取扱い、
学習会の他単会参加、
郵便料金の値上げ対策、
学習会延期と秋の行事検討

9月11日に第2回幹事会・専門部会を開催し、①上部団体支給行動費の取扱い、②学習交流会の他単会参加、③郵便料金値上げ対策、④秋・冬の行事を検討しました。

上部団体行動費の取扱い

上部団体交付の行動費を会に収納し、上部団体会議等参加者に会の基準に基づき旅費支給する制度を提案しましたが、幹事から異論が出たため、再検討することになりました。

学習会への他単会参加

都庁退のなかで「学習会の単会合同開催」や「他単会主催学習会への参加」に関する意見があります。学習会参加者が減少傾向にありますので、この際、他単会に門戸を開いてみることにしました。

問題は、他単会会員が懇親

会に参加した場合ですが、懇親会の一人当たり原価分を参加費としていただきます。
12月に予定している学習会からスタートさせます。

郵便料金値上げ対策

10月から郵便料金が約30%値上げされました。これにより、会の郵送費（現在、年間約17万円）は5万円くらいの負担増になります。

対応策として郵送物を減らすことを考えていきます。具体的対策は、①郵送物を整理し郵送単価を抑制する、②極力Eメール対応に切り換える、③「行事・行動カレンダー」は、3年以上会の行事・行動不参加会員には郵送しない、です。
意見集約し、12月幹事会で対応策を確立する予定です。
で、ご検討ください。



10月～12月始めの主な行事と行動予定



◆東京清掃・狭山現地調査

*日 時 10月13日（日）
10時～

*場 所 狭山市富士見集会所
（西武新宿線「狭山市駅」）

※申込み制、昼食は各自

●深川フィールドワーク

*日 時 10月18日（金）
9時30分～

*場 所 「清澄白河」駅集合

*会 費 3千円

◆東京清掃24賃金確定第一波

総決起集会（予定）

*日 時 10月18日（金）
18時～

*場 所 連合会館（傍聴可能）

▼10・19国会議員会館前行動

*日 時 10月19日（土）
14時30分～

*場 所 衆院議員第二会館前

▼10・22東京総行動

*日 時 10月22日（火）

*場 所 日本製鉄（二重橋）
（途中省略）

8時45分

15時10分 日東電工（品川）
16時20分 JAL（天王洲アイル）

▼狭山事件再審市民集会

*日 時 11月1日（金）

13時00分～

*場 所 日比谷野外音楽堂

▼11・3憲法大行動

*日 時 11月3日（日）
14時00分～

*場 所 国会正門前
（憲政記念館側）

●日帰り親睦ツアー

*日 時 11月15日（金）
10時～

*場 所 西武新宿線「本川越」駅東口前集合

*会 費 3千円

▼11・19国会議員会館前行動

*日 時 11月19日（火）
18時30分～

*場 所 衆院議員第二会館前

●退職者会第3回幹事会

*日 時 12月2日（月）
10時30分～

*場 所 清掃会館地下会議室

●退職者会学習交流会

*日 時 12月2日（月）
13時15分～

*場 所 清掃会館地下ホール

*テーマ 社会保障制度見直しの動向と課題

*懇親会 学習会終了後

地公退高齢者集会



9月4日、日本教育会館で、『地公三単産・地公退高齢者集会』が開かれました。

地公退課題のエッセンス

主催者挨拶（地公三単産、地公退竹田会長）、来賓挨拶（高退連会長、各政党）、基調報告に続き、川端邦彦地公退事務局長が以下の地公退報告。

(1)大砲かバターか：軍事費増は社会保障削減につながる。「大砲かバターか」が改めて問われる。賃金レベルが年金水

記念講演「公的年金制度の目的とこれまでの改正」

記念講演講師は連合政策推進局総合局長の佐保昌一さん（自治労）。緻密で長大な報告なので、キーワードを報告。

▼公的年金の意義と機能

公的年金は予測困難な将来に備える生涯「保険」。積立ではない。貯蓄は尽きれば生活できなくなる。年金は終身。公的年金の機能は、貧困予防、所得再配分、経済の安定。

▼前回（20年）の制度改革

①厚生年金適用拡大（24年10月50人超）で、所得代替率への効果は0.3%。適用拡大に中

小企業から反対意見があったが、今改定では出ない。人材確保の必要性が認識された。

②在職定時改正導入：65歳以上は在職中でも保険料納付実績を定時に年金額に反映させる↓働く高齢者にはいい。

③低在老を高在老にあわせる。

④受給繰上げ・繰下げ選択肢の拡大：上限を75歳に。

▼今回（25年）の制度改革

①被用者保険適用拡大、子育て支援、障害年金、②遺族年金、年収の壁、3号被保険者、③高齢期の働き方、基礎年

準を決める。現役世代の闘いは重要。関心をもとう。

(2)社会保障応能負担：社会保障は保険料段階で応能負担とし給付はフラットであるべき。

(3)税制：アマゾンがふるさと納税に食指を動かしている。地方税を食い物にしている。本来はカンパ。最低の制度だ。

(4)総務省要請：総務省要求を提出。新たな要求は「会計年度職員制度」改善。地方自治法改悪は地方自治拡充に逆行する。見直しを要求する。

公的年金制度等につ

連合 総合政策推進局
総合局長 佐保 昌



▼財政検証結果

現役男子の平均手取り額との所得代替率は現在61.2%。年金額の将来見直しは、労働参加進展で、概ね賃金と同率の伸び、特に女性は物価を

上回る見通し、低年金減少。

▼公的年金に関する連合の対応

（働き方に中立な社会保障制度に対する考え方素案）

(1)全被用者への保険完全適用
企業規模要件、労働時間要件の撤廃、賃金要件撤廃（収入の壁解消）、個人事業所非適用業種、雇用人数要件撤廃。

(2)第3号被保険者制度廃止
（段階的に廃止）

①第1段階：新規3号停止（5年程度の経過措置付き）、遺族年金生計維持要件と同様の所得制限、子どもがいる場合の遺族年金と同じ要件をつける。

②第2段階：過去の3号期間に係る年金額は減額なし。無年金・低年金者に生活手当。

(3)実現スケジュール
35年を用途に全被用者への保険完全適用を実現、被用者間の中立的な制度実現（3号廃止）、最終目標は「所得比例年金・最低補償年金制度」。

(4)生活保護と生活手当
生活保護は「最低生活費」から年金等収入を差引いた差額を支給。生活手当支給により、年金のみで生活できる世帯を増やす。

全国高齢者集会



『地公三単産・地公退高齢者集会』翌日の9月5日、退職者連合・連合等主催の『全国高齢者集会』が、文京シビックホールで開催されました。

自民党政権を退場させよう

主催者代表挨拶で、退職者連合人見一夫会長は、「ロシアのウクライナ侵略、ハマスとイスラエルの戦争を終わらせよう。核禁条約を日本政府に批准させよう。マイナカード健康保険証強行反対、紙保険証を継続使用させよう。裏金問題に決着できない自民党政権を退場させよう。軍拡反対、

外交で平和を、戦争NO。超少子化・高齢化・人口減社会を迎え、社会保障の維持確保を目指そう」と訴えました。連合代表あいさつ、来賓（各政党）挨拶、野田那智子事務局長による基調報告に続き、講演が行われました。

講演「どうする・どうなる・これからのメディア」

講師は、朝日新聞編集委員高橋純子さん。以下、概要報告。

■小選挙区選挙

全有権者81人（1選挙区9人×9選挙区）の小選挙区選挙は5選挙区をとれば勝てる。25票でいい。最近の国政選挙投票率は60%。15票で勝てる。

「風が吹けば政権交代が起きる」制度にしたが、本当に日本の政治はよくなったのか。民主主義は反対意見の人に納得してもらう必要があるが、安倍政治は岩盤層支持者にだけしか顔を向けず、反対意見を無視してきた。

■安倍によるメディア分断

かつて、首相ぶら下がり記者会見は自由に行われた。新官邸に記者が入れなくなり小泉元首相は記者会見を頻繁に



講師の朝日新聞編集委員
高橋純子さん

もったが、安倍は首相側が必要としたときしか出なかった。記者会見は記者側が主催していたが、安倍政権下、官邸側が主導権を握り、事前質問方式になった。予定調和型だ。自分のファンだけに発すればよいとなれば、説明責任を果たす必要はないので、記者会見は開かれなくなった。

安倍時代、首相単独インタビューが増え、自分に都合のいいメディアを選んだ。首相側は圧倒的権力、内閣記者会が団結して対応していたが、安倍は分断した。メディア側も首相側にすり寄った。

■安倍政治は民主主義を破壊

小選挙区制で、選挙に勝てばいいという政治になった。政治家も自分に投票してくれ

る人向きに政治をする方が楽。小選挙区で議員に立候補するためには、権力の意を体する必要がある。小選挙区で権力が集中した。安倍政治は日本の民主主義を壊した。

■自分たちの言葉を豊かに

憲法改正は軽々とは言えることではないはずだが、今、自民党は安易に憲法改正を言う。劣化している。一方野党はだらしがないと言われる。まず、大事なものはドロを落とすこと。自民党を政権から降ろす必要がある。方法論は、一人ひとりが自分の詞を大事にすることが、処方箋かと。

報告「高校生平和大使の活動」

講演の後、神奈川の高校生平和大使が活動内容報告。印象的な発言は「国家の安全保障から個人の安全保障へ、戦争の記憶が忘れられつつある今こそ、核と戦争を考えよう」でした。高校生たちガンバレ！



移住者と共生していく社会をめざそう！

9月20日、「移住者との共生」をめざすための集会在文京区民センターで開かれました。

在住外国人労働問題に長く携わる指宿弁護士の講演「外国人労働者の差別を増長する入管法改正・育成就労制度の問題点を斬る！」で、次のことが報告されました。

人権無視で問題だらけの改定入管法と育成就労制度

外国人労働者は増え続けており、45年後には10人に1人が外国人になると見込まれる。



講師の指宿弁護士

入管法は、①難民申請者の

強制送還を可能に、②難民などを監視する「管理人」（入管のスパイ）制度などの改悪がされた。また、「奴隷労働」の温床といえる技能実習制度は『育成就労制度』に改定されたが、転籍は狭き門、母国の送出し機関による実質的中間搾取容認等、根本的解決にはなっておらず、外国人労働者を使い捨てにする政府・財界の意向に沿ったものでしかない。

戦前と変わらない「外国人管理」発想が新たなヘイトを生む

「外国人は管理する対象」とする発想のベースは、戦前のアジア侵略政策。台湾・朝鮮併合、関東大震災時の朝鮮・中国人虐殺、戦時の朝鮮人徴用や、特高警察による朝鮮人管理。戦後「見なし外国人」とされた在日は「管理」の対象。歴史修正主義を背景に、外国人へのヘイトが拡大している。「共生は闘い取るもの」という指宿弁護士の最後の言葉が印象的でした。反戦平和の闘いにも通じます。（森 遵記）

関東大震災101年 日本政府は朝鮮人虐殺の責任を認め、謝罪しろ！



慎蒼宇教授 染裕之さん

『関東大震災101年』朝鮮人虐殺責任追及を求める集会』が、8月30日、連合会館で開かれました。

歴史修正主義を許すな

平和フォーラム染裕之共同代表の主催者挨拶と、顧問藤本泰成さんによる情勢報告で「小池都知事は、虐殺犠牲者追悼式典に今年も追悼文を送らず、山本一太群馬県知事は『朝鮮人強制連行犠牲者追悼碑』を強制撤去し破壊するなど反動化が進む一方、虐殺の事実が次々と発見され、追悼と責任追及の運動は強化された」

等と報告、犠牲者遺族の曹光煥（チヨ・ガンファン）さんは、遺族の苦しみを切々と訴えました。

日本政府は謝罪しろ

続いて、法政大学の慎蒼宇（シン・チャンウ）教授による「朝鮮人虐殺の歴史的背景」植民地戦争経験の視点」の講演と、神奈川の『関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する会』山本すみ子さんの「朝鮮人虐殺新証拠」発見報告が行われました。

慎教授は『朝鮮人暴動』のデマが官民双方から発生し、虐殺へ暴走したのは、朝鮮半島で繰返し行われた弾圧と虐殺を指導した陸軍上層部が東京警備の責任者、実行した郷土部隊が自警団の主力だったという構造下の必然的帰結で、一過性の事件ではなかった」と指摘、山本さんは発見した資料を説明し「虐殺の公的資料は多数残っている」と報告。集会は、「記録なし」とする政府の責任を、事実に基づき追及することを確認しました。

サンケン弾圧―尾沢控訴審、被告人を退廷にして不当判決

多くの方が支援に結集

9月11日、東京高裁でサンケン弾圧―尾沢控訴審の判決が行われました。

猛暑の中、事前集会には、全労協の関口事務局長を始め、多くの労組、争議団の方々が来てくれました。

韓国からも忙しい中、韓国サンケン労組支会長であったオヘジンさんと、復職闘争委

員長であった金ウニョンさん（現・民主労総慶南地域本部長）が駆けつけてくれました。

開廷前から弾圧姿勢…

傍聴券の抽選には108名が並びましたが、傍聴席は37しかなく、しかも、格別に厳重な警備の429号法廷でした。

結果は、第5刑事部の伊藤雅人裁判長が、控訴棄却の不当な判決を宣告しました。

5月13日の控訴審初公判で、全ての証拠証人申請を却下して即日結審したことに対し、弁護団は弁論再開申し立てなど弁論再開を精力的に追及してきました。しかし、裁判所からは何も応答がなかったもので、9月9日に、裁判官忌避申し立てを提出しました。

開廷するとすぐに伊藤雅人裁判長は、「裁判官忌避は裁判遅延が目的だ」として簡易却下、「弁論再開の申し立て」は認めないとし、判決文を朗読しようとしたので、「証拠証人を全て却下、被告人質問もなし、弁護団の弁論も全くなし、

実質的審理を全くせず

に判決を出すことは不当」と異義

を申立て、抗議をした

ら、すぐさま退廷命令が

だされ、3・4人の廷吏が掴みかかり法廷外に押し出されてしまいました。

絵に描いたような不当判決

私は判決文朗読前に退廷させられたので、判決は聞いていませんが、後で聞くと、伊藤雅人裁判長は、「私が警備員に押されて、会社の敷地外に押し出されている」ことは全く無視して、「被告人が、つき・押すなどの暴行を17分間やった」と一方的に認定しました。

ほとんど第一審判決をなぞるような内容のない判決でした。それはそうです。何も審理をしなかったのですから。

今回も最後は不当判決に抗議する傍聴者に対して全員退廷の命令が下されました。そ



尾澤孝司さん、不当判決を批判し、闘う決意を示す

の際、初公判の時と同様、男性廷吏により女性傍聴者が驚愕にされるなどのセクハラが行われました。

日本の民主主義が問われる

公判後、裁判所前で報告集会を行いました。裁判を傍聴した金ウニョンさんは「判決前に本人を退廷させる裁判所は世界を見渡しても他にない。いつの時代の法廷か！日本には民主主義も人権もない！」と高裁判決強く批判し、「私たちも裁判の当事者。尾沢裁判が終わらない限りサンケン争議は終わらない」と引き続き連帯して闘うことを明らかにしました。最後に、シュプレヒコールを行い、東京高裁に全身で怒りをぶつけました。

即時上告、支援の継続を！

被告人抜きに憲法違反の控訴審判決を行ったことに対して直ちに上告しました。これまでのご支援に御礼申し上げると共に、諦めずに最後まで闘いますので、これからもご支援よろしくお願いいたします。（尾澤孝司・元世田谷工場）

袴田巖さん再審無罪判決

検察は悪あがきせず、控訴を断念しろ

9月26日、静岡地裁前で「袴田巖さん無罪判決」の感動的瞬間に立ち会った。その感動をお伝えします。

あふれる支援者

静岡地裁前は、無罪判決を待ち望む支援者やマスコミであふれかえり、石川一雄さん、早智子さんや再審無罪を闘い取った冤罪犠牲者、ボクシング協会の方も駆けつけました。

完全無罪に歓声

死刑執行におび



える長い拘禁生活で心身喪失状態に追い込まれた袴田巖さんに替わって出廷した姉・ひで子さんと弁護団が、午後4時過ぎ、裁判所門前で「無罪判決」の旗を掲げるや、ドツと歓声。弁護団は「裁判長が『血染めの5点の衣類』『自白調書』等の『重要証拠』を全て権力の『ねつ造』と断定し、『時間がかかり申し訳ない』と謝罪した」ことを報告しました。

ひで子さんは「みなさんのご支援のおかげです。ありがとうございます」と、満面の笑みで喜びを伝えました。長い闘いの末辿り着いた喜びに接し、ただただ感動しました。

袴田巖さんに真の安寧を

プロボクサー上がりという偏見と差別により犯人に仕立

て上げられた袴田巖さんが「無罪判決」を勝取るまでに58年、既に88歳、姉ひで子さんも91歳。「完敗」した検察が面子にこだわり控訴する可能性があります。高齢の巖さんやひで子さんをさらに苦しめることを許してはなりません。

再審法改正と狭山再審を

無実の人の早期救済へ再審法の抜本改正を

9月19日、「今こそ変えよう！再審法」カウンタダウン袴田判決」集会が日比谷野外音楽堂で開催されました。

第1部は「袴田巖さんへの支援メッセージ」。袴田ひで子さんの訴えに続き、多士多彩な方々が支援の必要性等を熱く語りました。『再審法改正議員連盟』は347名加入、331地方議会が再審法改正意見書採択、気運は高まっています。法務省、検察庁の抵抗が問題。第2部は、「再審を語り、再審法改正を訴えよう」。軽妙な古館伊知郎さん司会の「再審のリアルを語り倒そう」で、元厚労省事務次官村木厚子さんは体験した「冤罪被害者が

袴田さんの闘いでも再審法の不備が重くのしかかりました。無実の人を最後に救済できる再審制度にするための法改正は喫緊の課題です。

そして、次は狭山です。石川一雄さんの闘いはすでに61年、再審開始を何としても勝取るべく、全力を上げたいと思います。（押田五郎記）



感じる恐怖」を話されました。再審法最大の問題点は、①手続の規定が定められていないこと、②証拠開示の基準が定められていないこと、③再審開始決定に検察が抗告できることです。無実の人を早期に救済できるよう法改正を！

袴田無罪、狭山再審、再審法改正を勝取ろう

『狭山事件の再審を求める東京集会』が、9月25日、台東区民会館で開催されました。

大詰め迎えた狭山再審

集会基調で「今年のメインスローガンは①袴田無罪、②狭山再審、③再審法改正」という提案がされました。

「第3次再審闘争の現状と課題」について、片岡明幸部落解放同盟副委員長が講演。

第3次で事態は大きく動き、09年12月に門野裁判長が証拠開示を勧告。出された証拠を基に11の鑑定を出した。被害

者万年筆は、発見経緯からおかしいと言われたが、証明できた。



桐田達也実行委員長挨拶

インク鑑定を裁判所が行うよう求めてきたが、進まない。石川さんは既に85歳で身体の衰えもある。改めて鑑定するので協力するよう申し入れた。裁判所から検察に「弁護団に協力を」求められた。再審へ向けていよいよ大詰めを迎えているが、現行再審法が再審開始の大きな壁になっている。再審法改正の闘いを同時に進めることが重要だ。

青年部が活動報告

東京清掃青年部が「狭山青年共闘」活動報告

続いて、3団体がアピール。狭山青年共闘のアピールで東京清掃青年部が登壇、石川さんの無罪を勝ち取るべく、署名活動、狭山現調、取組み強化へ向けた学習会等の活動を報告しました。ガンバレ！

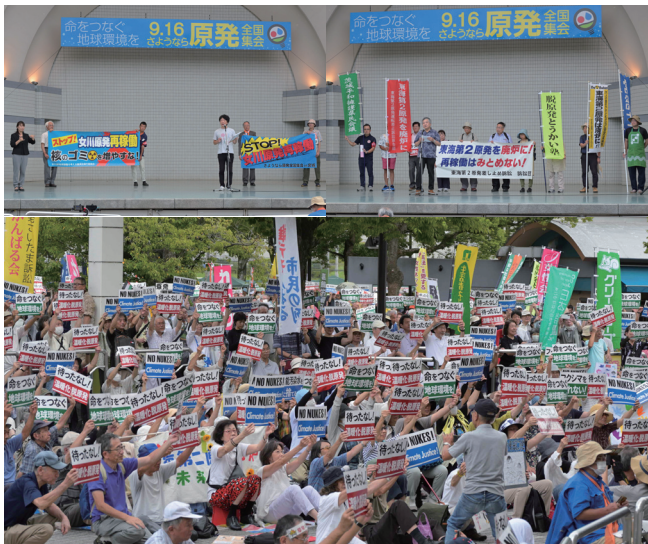
命をつなぐ地球環境を、さようなら原発

9月16日、代々木公園で『さようなら原発全国集会』が開かれ、2千人強が参加。

各地から原発の欠陥指摘

呼びかけ人のひとり佐高信さんは、「東日本大震災当日、東京電力の社員や家族に避難指示が出ていた。住民を置き去りにした（まるで関東軍）。人権をもって特権を討つ、その闘いを止めない」と発言。

続いて各地から、「福島同型の女川原発は過酷事故に耐えられない、避難も困難、再稼働を止めない」と発言。



働するな」「放射能汚染水は放射性物質が高濃度で残っている。漁業者の反対を押し切った海洋投入反対」「小児甲状腺がんは100万人に一人、福島県調査で382人の子どもが甲状腺がん、それでも国・東電は『わずかな被曝』と主張、許せない」「隠蔽体質の原発は原発を稼働する資格なし。避難計画も困難な東海第二を再稼働するな」「原発再稼働は気候変動対策にならず、気候正義に反する」「むつの中間貯蔵施設恒久化が心配、一環して反対だ」などが訴えられました。

人類と原発は共存不可

呼びかけ人の鎌田慧さんが閉会挨拶。「原発はカネが儲かる魔の装置、自然エネルギーを邪魔する。日本の政府は世界史に逆行する政策をやってきた。さようならを宣言しよう」と結びました。集会の後、原宿と渋谷に分れてデモ行進し、「原発再稼働反対」などをアピールしました。

人勧を超える賃上げ、中高年齢層の底上げを！

東京清掃労働組合書記長 渡辺 歩

今年も、現役世代の賃金確定闘争の時期を迎えました。闘いにあたっての課題と決意を、東京清掃渡辺書記長に寄稿していただきました。

全組合員の大幅賃上げを

お世話になっております。本部書記長の渡辺です。日頃の退職者会の活動に敬意を表します。

24 賃金確定闘争は、10 月中旬に出される特別区人事委員会勧告（特人勧）を受け本格的化します。今年の闘いで最大の争点に考えられる一つは「全組合員の月例給大幅引上げ」とりわけ、中高年齢層の賃金底上げです。

昨年の特人勧では、月例給は、全級・全号給での引上げが実現しましたが、初任給や若年層に重点をおいたため、中高年齢の配分額は抑制され、物価高の中で全ての職員の生活改善には程遠いものとなり

ました。

人事院は 8 月 8 日、本年の官民較差に基づき、32 年ぶりとなる 2% 超えの大幅引上げ勧告を行いました。物価高や春闘情勢を反映した勧告として一定評価できるものですが、上昇が続く物価高での職員の厳しい生活実態に鑑みれば、まだまだ納得ができるものではありません。

今後の特人勧の較差がどれだけ算出されるか不透明ですが、どんな状況であっても、区民生活を支えるために懸命に働いてきた職員は、記録的な物価上昇を受けている中、自分たちの働きが否定されたかのような悔しい想いを抱いています。海外では、コロナ禍だろうが物価高騰下だろうが、大幅な賃上げが実現しています。日本において、30 年にも及び実質賃金が低迷してきた中、今こそ、公務員全体の大幅な賃上げ、魅力ある賃金水準の確保が必要です。

人材確保へ人事制度改善を

魅力ある賃金水準と併せ、人事制度の抜本的な改善も、人材確保の観点から重要な課題です。職員を採用し、育て、定着させ、将来にわたり事業を安定的に運営していくためにも、制度改善は不可欠です。

10 年後には、清掃事業の要といえる 2 級職・3 級職が激減することが調査によって明らかとなっています。人材確保を主眼とした制度の改善は喫緊の課題です。人材の確保には、若年層だけでなく、全ての職員が働き甲斐をもつて、65 歳まで安心して働き続けられる制度の構築が重要です。

再任用の賃金水準向上を

また、課題を挙げればキリがありませんが、再任用職員



の賃金水準の改善も大きな課題の一つです。すべての再任用職員が常勤職員と同様、区政の第一線で奮闘しています。

昨年の会計年度任用職員への勤勉手当の導入を受け、一時金については逆転現象が生まれました。このため、モチベーションの維持も困難となっています。同一労働・同一賃金の観点からも、再任用職員の賃金水準を引き上げるとともに、一時金の支給月数と生活関連手当の支給を常勤職員と同等とするよう求めます。

みなさんの叱咤激励を糧に

いずれにしても、特人勧の引上げ勧告額をあくまで最低ラインにとらえ、今年是人勧以上の引上げ、とりわけ中高年齢層への配分を多く勝ち取ることを目指します。

課題は多岐に亘り、すぐに解決できない案件もあります。が、引き続き、現役世代への叱咤激励をお願いするとともに、24 賃金確定も最後まで奮闘をお誓い申し上げます。雑駁ではありますが、ご報告とします。宜しく願います。